



総合商社に15年間勤務し、企画・営業に携わる中でさまざまな地域のまちづくりやものづくりを目の当たりにしました。そこで強く感じたのは、部分最適ではなく、全体最適を目指すことの重要性です。今まさにまちづくりが進むこの港区で、皆さまの声を反映させるべく港区議会議員として活動しています。今回から「活動報告レポート」を「まちづくりレポート」としてリニューアルしました。皆さんから日々いただくまちづくりの疑問や要望を誌面で共有していきます。

1 回遊性に富み、快適な品川エリアのまちづくりを目指します

オフィスビルと高層マンションが隣接し、再開発が進む品川駅周辺。東京の玄関としてふさわしい、部分最適ではなく全体をふかんし、周辺と一体となった回遊性のあるエリアマネジメントを実現すべく、その連携役を担います。

2 スポーツの魅力を通じてまちの一体感を高めます

スポーツには、まちをひとつにする力があります。ひとつの目標に向かう体験を共有し、まちに一体感を生みます。来たるべき「ラグビーワールドカップ2019日本大会」や「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」を契機と捉え、スポーツを「する」「みる」「ささえる」ためのレガシーをまちづくりで創出していきます。

3 人が生き、人が育つ、長く安心して住み続けられる特長のあるまちをつくりま

「人づくり」と「まちづくり」への貢献を目指して議員活動を続けています。ここで育つ子どもたちに必要な場づくりを、人がいくつになっても活躍できる場づくりを目指します。



Q&A 黒崎ゆういちが答える、 わがまちの“今”そして“未来”

Q JR新駅はいつ完成ですか、港南も便利になりますか?

A JR新駅は2020年暫定開業、まちの回遊性が高まります

JR新駅は2020年に暫定開業を予定しており、まち開きは2024年です。JR新駅から港南側へつながる連絡通路について区議会でも質問を続けていますが、この連絡通路ができれば、歩行者の回遊性が確保でき、品川駅の東西自由通路の混雑緩和にもつながります。この工事の一環で生活動線として使われている高輪橋架道路（通称、お化けトンネル）も、2020年度に安全で使いやすい第二東西連絡道路として開通予定です。また、現時点でのこのトンネルの暗さや安全対策についても相談を受け、改善を働きかけました。

Q 環状第四号線の工事はいつ始まりますか?

A 2019年に着手し、2032年まで工事予定です

環状第四号線の延伸は2032年の開通を予定しています。実現すれば品川駅をまたいで港南地区から第一京浜のアクセスが改善するほか、東西のアクセスが大幅に良くなります。よくご相談いただく緊急時の総合病院へのアクセスも短時間で到着できるようになり、地域医療も向上します。

Q 港南小・中学校の定員オーバーが気になります

A 小学校の特別教室の普通教室化や、中学校の内部改築を進めています

港南小学校には現在1,200名を超える生徒が在籍し、港区で1位、都内でも2位というマンモス校です。現状、区では生徒数増には小・中学校ともに多目的スペースの転用で対応可能で、港南中学校については内部改修を予定しているとの回答でした。芝浦地域でも同様に教室が不足し、(仮称)芝浦第二小学校が2022年にみなとパーク芝浦に開校予定ですが、不足してから対応するのではなく、再開発と合わせた計画的な整備が必須と考えています。しっかりとしたビジョンを持ち、子どもたちが安心して学べる環境を作るために行政への働きかけを続けていきます。

Q 保育園に入れませんか。待機児童はいつ解消?

A 2018年に1園、2019年にもう1園が開園予定です

第2回定例会では武井港区长から港区全体で今年度保育定員約1,000人拡大に取り組み、890人の定員拡大を予定しているとの答弁を得ました。そのため港区全体で見ると定員数は伸びていますが、港南地区で見

と厳しい状況が続いています。

港南緑水公園内の新設保育所は地盤調査の結果、地盤の改良が必要と判明し、開園の予定が2018年12月頃に延期されました。はとバスとUR都市機構が港南一丁目に建設中のビル（2019年2月に竣工予定）にも保育所の設置が決定していますが、いずれにしろ2018年4月入園時点では港南地区の新規開園がありません。居住地から離れた園も検討する必要が出ることは心苦しい限りですが、再開発など民間のネットワークも活用して、引き続き地域内での保育定員の増加に向けた取り組みを進めていきます。

Q ここに老後も安心して住み続けられるか不安です

A 再開発の中でシルバー世代の活躍の場づくりも目指していきます

港南地区では「港南の郷」が中心になって高齢者対策に取り組み、困りごとの相談や支援を行う「ふれあい相談員」が活動中ですが、今後も公有地や再開発の中でこうした高齢者のための施設についても合わせて拡充に取り組みます。また、知識や経験が豊富で元気なシルバー世代が多いこの地域の特性が生かせるような、地域で生きがいを持って活躍するためのしくみ作りに取り組みます。ぜひ実現に向けて、お知恵をお貸しください。

Q どんな相談を区議会議員にすると効果的ですか?

A 部署をまたいだり、区と都など行政をまたぐ案件のご相談が特に有用です

区議会議員に何を相談していいかわからない、とよく言われます。そんな「どこに相談していいかわからない」ことでも私にお気軽にご相談ください。私から適切な部署につなぐことができます。

また、部署や行政機関をまたぐ案件では、政党内での区議会議員・都議会議員・国会議員のネットワークで問題解決にあたることができます。たとえば道路に関しては区道、都道、国道が入り組んでいるため、連携して解決にあたることができます。毎週水曜日朝、7時30分から9時までの品川駅港南口で駅頭活動や、偶数月の第1月曜日に事務所で行う区民相談会なども行っております。ぜひお気軽にお声がけください。